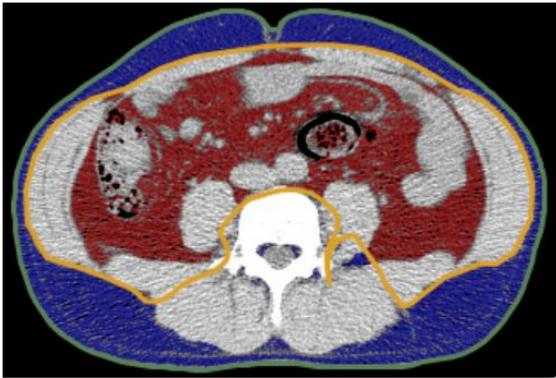


内臓脂肪CT検査のご紹介

身体にたまる脂肪には皮下脂肪と内臓脂肪がありますが、健康に悪い影響を与えるのは主に内臓脂肪と考えられています。内臓脂肪が多いことを内臓脂肪型肥満といい、この肥満があると高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病にかかりやすくなり動脈硬化を促進する状態となります。その結果、脳梗塞や心筋梗塞といった重症疾患につながりやすくなります。その他にも高尿酸血症や肝臓病や腎臓病など多くの病気に内臓脂肪型肥満は関係しています。

本検査はこの内臓脂肪の量（面積）を計測する検査であり、おへそのレベルでお腹の断層画像をCTで撮影して計測します。内臓脂肪の面積が100cm²以上ですと内臓脂肪が多い、すなわち内臓脂肪型肥満と診断されます。

人間ドック基本コースにある腹囲の計測でも内臓脂肪が多いかを推定できますが、内臓脂肪CT検査は断層画像を用いますので、より正確に内臓脂肪量が把握できます。あなたの内臓脂肪量をチェックしてみたいかどうか。



赤：内臓脂肪 青：皮下脂肪
内臓脂肪量を可視化できます

こんな方にお勧めです

- 肥満があり、ご自身の脂肪量を可視化したい方。可視化する事でダイエットの意欲向上におつなげください。
- 肥満がなくても内臓脂肪があるかを見たい方、隠れ肥満のチェック目的に。
- 筋肉量が多く体重が多くなっている方、内臓脂肪過多のチェック目的に。

推奨年齢と間隔

- 全年齢（成人）
- 5年に1回もしくは体重が変化したとき

オプション料金

5,500円（税込）

肺CT検査併用時：3,300円（税込）

※CT画像を用いた検査ですが、脂肪量計測以外の診断はできません。

※被曝量は非常に少ない検査です。

※妊婦さん、除細動器挿入中の方は検査できません。

☎ 04-7099-1115

※予約受付時間

10:00～16:00（土・日曜・祝日除く）

10:00～12:00（土曜）

